CHUCO
東証・名証
[証券コード:2139]

中広報
CORPORATE COMMUNICATION MEDIA

VOL. 412 / 2025 10月号
ハッピーメディア®で日本を元気に!

KEY TOPIC

第12回全国VCサミット
始まりの地「岐阜」で開催

2014年に「第1回全国VCサミット」を開催してから干支が一巡した今年、例年は名古屋市で行っている全国VCサミットを、中広の本拠地であり『地域みっちゃく生活情報誌®』ブランド発祥の地でもある岐阜県にて開催いたしました。

※VCとはVoluntary Chain(ボランタリー・チェーン)の略で、複数の仲間が独立性を保ちながら、協同で企画・編集・営業・運営する組織です

31社で作る 日本最大級情報誌チェーン

第1回開催時は11府県17社18誌・98万部規模だったVC組織は、現在では23都道府県27社89誌・894万部へと大きく成長しました。これはCHUCOgroup発行分を含めた『地域みっちゃく生活情報誌®』ブランド全体(34都道府県179誌・1,293万部)の69.1%を占めます。

12回目となる今回は「実践知とAIでイノベーションを!」をテーマに開催しました。

総会では、新規VC加盟社の紹介をはじめ、優秀誌の表彰、大島社長による本部方針の発表、グループ会社からの求人成功事例の共有や、謎解き商材に関するプレゼンテーションを実施。また、CHUCOgroup児童虐待防止運動への呼びかけも行いました。

本部方針発表では、中広オリジナルのAIシステム「CAI-解-」による業務効率化の事例を紹介し、営業効率・経営効率のさらなる向上を目指す取り組みを共有しました。さらに、求人業界の変化に対応するため、この4月に中広グループの一員となった中広ワークインから、「ATS(採用管理システム)×情報誌」の求人ハイブリッドによる成功事例も報告されました。

続く分科会は、経営者メンバーと現場責任者メンバーの2つに分かれて実施。成功事例の紹介や各社が抱える課題・取り組みに関する質疑を通じて理解を深め、一歩前へ踏み出すための原動力となりました。

参加者からは「求人、エンタメによる課題解決、児童虐待防止、いずれも情報誌を発行し、地域経済の活性化に真摯に向き合う私たちだからこそできること、そしてすべきことだ」との声が寄せられました。この志で繋がる最大級のVC組織と共に国内5,000万部の『地域みっちゃく生活情報誌®』ネットワークを目指してまいります。

全国VCサミット表彰部門　受賞社の声

表紙部門　石巻日日新聞社

んだっちゃ!
代表取締役社長　近江弘一

これまで名古屋市内での開催が続いていたVCサミットが発祥の地岐阜で行われたことに、社としての原点不忘、意志を感じ、頼もしくもうれしい気持ちになりました。会では、5部門中2部門の表彰をいただき、弊社全体の一体感を生み出す新たなきっかけとなりました。特に表紙部門の表彰は毎月のこととは言え、企画段階から最終校正まで、社内外の関わった人みんなの喜びとなり、読者も巻き込んだ情報誌という「ものづくり」の原点にあらためて気づくこともできました。今後読者の皆様と一緒に地域を創りこんでいくことへの自信にもなったと思っています。本当にありがとうございました。

巻頭特集部門　エリア・マークス株式会社

月刊すかっと
代表取締役　佐藤 賢二

久しぶりの岐阜開催となったVCサミット、全国の同志とさまざまな交流ができる貴重な場となりました。表彰部門では発行部数65,000部未満の売上部門で「月刊すかっと1月号」が最優秀賞を獲得、巻頭特集部門でも「すかっと4月号」が最優秀賞とW受賞することができました。特に巻頭特集は毎号力を注ぐページで、どのような特集が読者の心に響くか、頭を悩ませながら取材に取り組んでいます。今回の評価は編集室一同、今後の誌面作りに大きな励みとなりました。

地域貢献部門　株式会社アートアベニュー

宮古ストーリー
代表取締役　藤澤雅義

沖縄は宮古島で「宮古ストーリー」を発刊して5年半。大島社長の「全戸配布」という概念に衝撃を受けて始めました。サミットに来て毎回感じることは、我々は地域と一緒になって、地域のためにやっているんだ、ということの再確認です。私は元々東京・新宿で不動産管理の仕事をしています。不動産プレーヤーの究極は、タウンマネジメントだと思っております。宮古島では、宮古島最大のメディアである「宮古ストーリー」を基幹の事業とし、島のためにいろいろなことをやっていこうと思っております。

COLUMN

会長コラム | 10月号

腰骨を立てる。
――広告を通して地域社会に貢献する――

＼毎日更新!／
クリック!
会長BLOG

実りの秋に出会う 自然が育んだ「過去最高」

10月に入り、ようやく酷暑が過ぎ去り、一年で最も活動しやすい気節が巡ってきました。秋は実りの季節です。今年の果物は「過去最高」に甘いといいます。私はこの言葉が大好きです。過去最高とは、昨日より今日、今日より明日が輝いていること。生きてきた証を塗り重ねていくこと。だからこそ尊いのです。

では、なぜ果物が過去最高に甘くなるのでしょうか。それは夏の強い日差しと、渇水という過酷な試練を乗り越えたからです。木々は無駄を削ぎ、知恵を絞り、腰骨を立て続けました。その結果、甘みが凝縮された実となったのです。

過酷であっても、それを逆手にとって強さにも変える。そんな自然の姿に私たちは学ぶべきです。「天は自ら助くる者を助く」。この古い格言は、今の日本に最も必要な言葉かもしれません。植物が腰骨を立てて逆境に立ち向かうように、私たちもまた背筋を伸ばし、堂々と仕事に向き合いたいものです。

いまこそ問われる 政治と経済の本質

「腰骨を立てよ」と言いたくなる状況が続いているのが政治と経済です。本来、政治は国民の命と暮らしを守るためにあるはずですが、現実はどうでしょうか。世界は激しく動き、米中対立が深まり、EU・中東は戦火で揺れています。その中で日本は何をしているのか。石破首相が退陣を表明し、自民党の総裁選が行われています。どなたがこの国を牽引するのか、これを書いている時点では分かりませんが、逡巡ばかりで決断を欠く姿ではいけないでしょう。

民主主義は意見を束ねるのに時間が掛かるものです。ただ多数決で決めるのではなく、熟議が必要で、国民一人ひとりの覚悟が問われます。「民は由らしむべし、知らしむべからず」のように、政治家に任せっぱなしでは成り立たないのです。なぜなら国民が政治から目を逸らせば、政治は必ず劣化するからです。それゆえに、いま求められているのは政治家の勇気と国民の自覚です。

経済もまた同じです。日本経済はトランプ関税に振り回されていますが、経済の本質は単純明快です。人間社会にとって必要なものをつくり、届けること、これだけです。「商いは世のため、人のため」です。人が喜ぶよいものをつくれば、必ず幸せになります。

「為政以徳、譬如北辰居其所、而衆星共之」。為政者が徳を持って導けば、北極星を中心に星々が巡るように、人は自然と従うといいます。人を幸せにするためにある政治と経済。その本質を忘れず、腰骨を立てて進むことが、今まさに求められています。

社会課題への挑戦 企業理念を現実に

企業もまた、社会の要請に応える勇気を持たねばなりません。事業は利益のためだけに存在するのではなく、社会に貢献するためにこそ存在します。「義を見てせざるは勇なきなり」です。利益はあくまで結果であり、目的ではありません。目的を履き違えれば、企業は容易に堕落してしまいます。

#にっぽんオレンジシンボル運動

私たち中広グループは、「広告を通して地域社会に貢献する」という理念を掲げています。762名の仲間が、その理念のもと「心をひとつ」にして働いています。8月には、VC(ボランタリー・チェーン)の仲間23社を含め、88名がHAPPY MEDIA®『地域みっちゃく生活情報誌®』発祥の地、岐阜県に集ってくれました。組織は違っても、私たちに共通しているのは、日本全国津々浦々に情報誌のネットワークを築き、地域経済を活性化し、日本を元気にするという思いです。現在34都道府県で177誌1,280万部を発行し、日本最大級のフリーメディアに成長しました。目標は5,000万部ですので、あとたったの4倍です。

まだ道半ばではありますが、その影響力は、私たち自身の想像を超えています。だからこそ、理念をより明確にしなければなりません。「広告を通して地域社会に貢献する」という言葉を、現実の行動で証明し続けることです。

例えば児童虐待。年間50名以上の子どもが命を落としているこの現実を、見て見ぬふりでよいのでしょうか。「子どもは社会の宝」と誰もが口にしますが、宝を守れない社会に未来はありません。私たちにできることがあります。児童相談所虐待対応ダイヤル「189」の周知を広げることです。メディアの持つ力はそこにあります。

「小善は大悪に似たり、大善は非情に似たり」。時に厳しく、時に粘り強く、腰骨を立てて課題と向き合わねばなりません。地域課題、高齢化、雇用の不安、自然災害への備え……。広告という手段で社会に貢献できることは無数にあり、中でも児童虐待の根絶を命題にしています。もちろん、簡単ではありません。しかし、「艱難汝を玉にす」。困難を恐れず取り組むことでこそ、我々は光を放つのです。

心と身体を整え 真っ直ぐに生きる

そもそも「腰骨を立てる」とは、文字通り腰椎を意識して立てることです。体の中心である腰を立てると、自然に背筋が伸びます。胸が開き、呼吸も深くなります。武道、茶道など、日本の伝統文化では「腰を入れる」「腰を立てる」ことが大切にされてきました。

人を傷つけない。人を騙さない。不正や怠惰に流されず、真っ直ぐに生き、己の信念を貫く。他人に媚びず、しかし、利己に陥らない。これらは心の姿勢を整えることです。子供の頃、親父殿から何度も言われました。「胸を張れ、背筋を伸ばせ」と。身体の姿勢が悪ければ、心の姿勢もまた歪みます。腰骨を立ててこそ、道を外れず歩めるのです。逆境でも真っ直ぐに立ち続けることができます。

心を正すとは、日々の小さな選択の積み重ねです。楽な道に流されず、面倒でも正しい方を選ぶ。短期的な利益に飛び付かず、長期的な信頼を優先する。怠惰や享楽に溺れず、誠実を貫く。その繰り返しこそが人を磨き、人格を形成します。

「少年よ、大志を抱け」。これは青年への言葉であると同時に、大人にも響く言葉です。志があるからこそ人は立ち上がり、腰骨を立てることができます。しかし、志を忘れたとき、人は老います。年齢ではなく、志を失った瞬間に人は老いるのです。腰骨を立てるとは、身体を支えることにとどまらず、心を律し、志を貫くことです。私の生き方でありたい修養の核心です。

中広グループは「広告を通して地域社会に貢献する」という理念の下、凛とした姿勢で歩み続けます。家族であり同志である仲間たち一人ひとりが腰骨を立て、心を磨き、社会課題に挑み続ける。その営みを通じて、日本を、地域を、そして人生そのものをさらに輝かせることができます。今こそ胸を張り、「過去最高」を求め、堂々と歩みを進めていきましょう。

2025・神無月・「腰骨を立てる」如水こと二代目後藤数次

気づいたら、家に街がある。

HAPPY MEDIA『地域みっちゃく生活情報誌。』月間総発行部数 34都道府県177誌

12,800,682部

※情報は2025年9月発行号に基づき掲載しています　※VC発行エリアを含む　※世帯到達率は配布部数を8月1日現在の各県が公表している世帯数で割り算出
※一部イレギュラーな発行に伴い10月に流通していないものを含む　※発行日は月により変動する可能性がございます。詳細はお問い合わせください
※上記部数には設置・季刊誌媒体を含みません

北海道

道内発行媒体数 6誌　道内総発行部数 928,540部

SORA vol.127	滝川市・砂川市・赤平市・歌志内市・新十津川町・奈井江町	41,500部 20日発行
ぷりっぱー		
豊平区・清田区 南区版 vol.235	札幌市豊平区・清田区・南区・中央区（東部）・北広島市大曲	229,675部 第4火曜日発行
北区・東区版 vol.206	札幌市北区・東区	236,370部 第4火曜日発行
白石区・厚別区版 vol.232	札幌市白石区・厚別区中央区（創成川より東）・江別市大麻地区	173,615部 第4火曜日発行
西区・手稲区版 vol.242	札幌市西区・手稲区中央区（西部）小樽市（一部）	186,380部 第4火曜日発行
AO vol.16	千歳市・恵庭市	61,000部 第4木曜日発行

岩手県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 120,000部

情報誌 ゆうゆう vol.568~569	盛岡市・滝沢市（一部）・矢巾町（一部）・紫波町（一部）	120,000部 最終火曜日とその2週間前の木曜発行

秋田県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 138,000部

KuRaSu vol.195	秋田市	138,000部 1日発行

宮城県　先月より1,680部増

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 607,840部　県内世帯到達率 50%以上

んだっちゃ! vol.139	石巻市・東松島市女川町	59,000部 20日発行
さきぺ! vol.103	大崎市	40,000部 20日発行
とみっず! vol.126	仙台市泉区富谷市	84,600部 20日発行
なってぃ! vol.120	名取市・岩沼市亘理町・柴田町大河原町	53,830部 20日発行
ARIFT 宮城版 vol.1833	仙台市泉区・青葉区・若林区・太白区・宮城野区・富谷市・名取市・岩沼市・塩竈市・多賀城市・大和町・七ヶ浜町・利府町	370,410部 第4または第5金曜日発行

山形県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 225,450部　県内世帯到達率 50%以上

あっぷる vol.115	【東南おきたま版】米沢市・南陽市高畠町・川西町	【東南おきたま版】60,000部
	【西おきたま版】長井市・白鷹町飯豊町・小国町	【西おきたま版】22,000部
		82,000部 20日発行
ARIFT 山形 vol.1833	寒河江市・西村山郡河北町・西村山郡西川町・西村山郡大江町・西村山郡朝日町・東村山郡山町・山形市・上山市・東村山郡山辺町・村山市・天童市・東根市・尾花沢市・北村山郡大石田町	143,450部 第4または第5金曜日発行

福島県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 86,500部

月刊 すかっと vol.114	須賀川市・鏡石町・天栄村玉川村・石川町・浅川町矢吹町・古殿町・平田村	53,500部 25日発行
月刊 こみっと vol.36	白河市・西郷村泉崎村・中島村	33,000部 25日発行

茨城県

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 250,345部

ひたち vol.191	日立市	62,000部 25日発行
にしも vol.148	筑西市・下妻市結城市	44,000部 25日発行
こがも vol.124	古河市・境町栃木県野木町	52,000部 25日発行
かしす vol.143	鹿嶋市・神栖市潮来市	50,000部 25日発行
ちいき新聞 取手・守谷版 vol.438~441	守谷市・つくばみらい市・取手市	42,345部 毎週金曜日発行

栃木県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 52,000部

おりっぷ vol.112	小山市	52,000部 25日発行

群馬県

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 343,000部

太田フリモ vol.103	太田市	50,000部 25日発行
桐生みどりフリモ vol.95	桐生市・みどり市	50,000部 25日発行
伊勢崎フリモ vol.140	伊勢崎市	63,000部 25日発行
前橋フリモ vol.140	前橋市	60,000部 25日発行
高崎フリモ vol.335	高崎市	120,000部 25日発行

埼玉県　100万部以上!

県内発行媒体数 9誌　県内総発行部数 1,065,665部

クッキーズ vol.127	久喜市	52,000部 第4月曜日発行
とねじん vol.127	羽生市・加須市行田市	56,400部 第4月曜日発行
NAGAZANE vol.118	熊谷市	62,000部 1日発行
5周年 Seven vol.61	深谷市	44,000部 20日発行
ぱど 埼玉西版 vol.661	所沢市・入間市・狭山市・飯能市・川越市・ふじみ野市三芳町・富士見市・日高市	175,055部 第2または第3金曜日発行
ARIFT		
埼玉南西版 vol.1831	志木市・新座市朝霞市・和光市	81,190部 第2または第3金曜日発行
埼玉南版 vol.1831	戸田市・川口市・蕨市・さいたま市浦和区・南区・緑区岩槻区・桜区・中央区	247,950部 第2または第3金曜日発行
埼玉中央版 vol.1830	さいたま市西区・岩槻区大宮区・見沼区・北区上尾市・蓮田市・桶川市	159,980部 第1または第2金曜日発行
埼玉東版 vol.1830	越谷市・春日部市草加市・吉川市三郷市・八潮市	187,090部 第1または第2金曜日発行

東京都

都内発行媒体数 2誌　都内総発行部数 224,650部

ARIFT		
東京北西版 vol.1831	練馬区・西東京市・中野区	89,920部 第1または第2金曜日発行
東京北東版 vol.1830	足立区・葛飾区	134,730部 第1または第2金曜日発行

千葉県

県内発行媒体数 39誌　県内総発行部数 1,700,159部　県内世帯到達率 50%以上

ちいき新聞		
佐倉西版 vol.2277~2280	佐倉市	43,605部 毎週金曜日発行
東葉版 vol.2277~2280	八千代市	61,740部 毎週金曜日発行
八千代台版 vol.2277~2280	千葉市花見川区八千代市・習志野市	43,310部 毎週金曜日発行
習志野版 vol.2277~2280	習志野市・船橋市千葉市花見川区	40,275部 毎週金曜日発行
船橋東版 vol.2277~2280	船橋市	46,065部 毎週金曜日発行
津田沼版 vol.2277~2280	船橋市	40,160部 毎週金曜日発行
習志野西版 vol.2277~2280	習志野市	38,530部 毎週金曜日発行
幕張版 vol.2277~2280	千葉市花見川区美浜区	37,530部 毎週金曜日発行
千葉NT版 vol.1392~1395	印西市・白井市船橋市	47,360部 毎週金曜日発行
成田版 vol.1392~1395	成田市・栄町富里市	42,445部 毎週金曜日発行
佐倉東・酒々井版 vol.1392~1395	佐倉市・酒々井町	23,440部 毎週金曜日発行
富里・八街版 vol.1392~1395	八街市・富里市成田市	19,450部 毎週金曜日発行
船橋北版 vol.1274~1277	船橋市	32,595部 毎週金曜日発行
鎌ヶ谷版 vol.1274~1277	鎌ヶ谷市・白井市	40,240部 毎週金曜日発行
船橋南版 vol.1158~1161	船橋市	46,830部 毎週金曜日発行
船橋中央版 vol.1158~1161	船橋市・市川市	47,530部 毎週金曜日発行
八幡版 vol.1158~1161	市川市・松戸市	54,325部 毎週金曜日発行
市川版 vol.1150~1153	市川市	40,540部 毎週金曜日発行
船橋西版 vol.1158~1161	市川市・船橋市	56,060部 毎週金曜日発行
美浜版 vol.1263~1266	千葉市美浜区	45,977部 毎週金曜日発行
千葉北版 vol.1263~1266	千葉市花見川区稲毛区	29,575部 毎週金曜日発行
若葉版 vol.1263~1266	千葉市若葉区四街道市	44,060部 毎週金曜日発行
四街道版 vol.1263~1266	千葉市稲毛区若葉区・四街道市	36,319部 毎週金曜日発行
千葉中央版 vol.1263~1266	千葉中央区・稲毛区若葉区	46,975部 毎週金曜日発行
稲毛版 vol.1263~1266	千葉市稲毛区	42,140部 毎週金曜日発行
緑我版 vol.1263~1266	千葉市中央区	33,071部 毎週金曜日発行
千葉南版 vol.1263~1266	千葉市中央区・緑区市原市	56,547部 毎週金曜日発行
市原版 vol.1165~1168	市原市	58,856部 毎週金曜日発行
木更津・袖ヶ浦版 vol.1165~1168	袖ヶ浦市・木更津市	37,479部 毎週金曜日発行
松戸駅周辺版 vol.1150~1153	松戸市	62,415部 毎週金曜日発行
八柱・五香版 vol.1144~1147	松戸市・柏市鎌ヶ谷市	65,330部 毎週金曜日発行
新松戸・北小金版 vol.1144~1147	松戸市	63,665部 毎週金曜日発行
流山版 vol.998~1001	流山市	48,115部 毎週金曜日発行
柏中央版 vol.1023~1026	柏市	38,905部 毎週金曜日発行
柏南版 vol.1023~1026	柏市	35,935部 毎週金曜日発行
柏北版 vol.1023~1026	柏市・我孫子市	39,655部 毎週金曜日発行
柏西版 vol.1023~1026	柏市・流山市	37,125部 毎週金曜日発行
我孫子版 vol.1044~1147	我孫子市	39,100部 毎週金曜日発行
野田版 vol.910~913	野田市	36,885部 毎週金曜日発行

神奈川県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 660,440部

ARIFT		
横浜南版 vol.1832	横浜市磯子区・港北区・神奈川区・中区・西区・南区・港南区・旭区・保土ケ谷区	174,070部 第3または第4金曜日発行
横浜北版 vol.1832	横浜市港北区・鶴見区・神奈川区・青葉区・緑区・都筑区	226,830部 第3または第4金曜日発行
川崎・大田版 vol.1832	川崎市中原区・川崎区・幸区・宮前区・麻溝区・横浜市鶴見区・東京都大田区・品川区	259,540部 第3または第4金曜日発行

新潟県　先月より162,000部増

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 343,000部

まるごと下越! vol.90	新発田市・村上市（一部）新潟市北区（豊栄）胎内市・聖籠町	54,000部 30日発行
まるごと県央! vol.138	三条市・燕市加茂市・弥彦村	64,000部 25日発行
10周年 まるごと上越! vol.120	上越市・妙高市	63,000部 20日発行
11周年 まるごと新潟! vol.1	新潟市中央区・西区	60,000部 28日発行
26周年 まるごと生活情報 vol.491~492	長岡市・見附市・小千谷市	102,000部 第2・4土曜日発行

福井県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 33,928部

kirameki club vol.208	敦賀市・美浜町	33,928部 25日発行

山梨県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 154,000部

ピグレ vol.158	笛吹市・山梨市甲州市	38,000部 25日発行
ParuPi 甲府・甲斐 中央・昭和版 vol.257	甲府市・甲斐市中央市・昭和町	82,000部 25日発行
なないろ vol.146	韮崎市・北杜市	34,000部 20日発行

長野県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 81,000部

月刊 ぷらざ 諏訪 vol.406	諏訪市・茅野市岡谷市・下諏訪町原村・富士見町	81,000部 25日発行

岐阜県

県内発行媒体数 12誌　県内総発行部数 741,840部　県内世帯到達率 88.0%

SARUBOBO vol.355	高山市・飛騨市下呂市・白川村	54,500部 28日発行
GUJO vol.202	郡上市	20,000部 20日発行
16周年 maika vol.229	中津川市・恵那市	44,600部 25日発行
らせる vol.203	土岐市・瑞浪市	36,610部 25日発行
おりべ vol.257	多治見市	44,970部 25日発行
かにさんくらぶ vol.364	【かに版】可児市・御嵩町	【かに版】44,390部
	【から揚笑連盟茂市・八百津町・坂祝町・川辺町・七宗町・白川町・富加町・東白川村	【から版】31,180部
		75,570部 25日発行
ぎらららくらぶ vol.227	関市・美濃市	42,777部 20日発行
たんとんぱぱ vol.254	各務原市	59,800部 20日発行
GiFUTO vol.197	【北部版】岐阜市北部山県市	【北部版】76,568部
	【南部版】岐阜市南部岐南町・笠松町	【南部版】119,995部
		196,563部 20日発行
mintoup vol.223	本巣市・瑞穂市北方町・大野町	47,000部 20日発行
はしまる vol.103	羽島市	24,990部 25日発行
Wao!Club vol.270	【南東版】大垣市南東部、海津市、養老町輪之内町、安八町	【南東版】46,652部
	【北西版】大垣市北西部、揖斐川町、池田町、神戸町、関ヶ原町、垂井町	【北西版】47,808部
		94,460部 25日発行

静岡県

県内発行媒体数 8誌　県内総発行部数 498,460部

mydo		
三島市・清水町長泉町・裾野市版 vol.307	三島市・清水町長泉町・裾野市	67,900部 月末発行
沼津版 vol.355	沼津市	57,600部 月末発行
富士版 vol.393	富士市	69,600部 月末発行
富士宮版 vol.160	富士宮市	32,800部 最終土曜日発行
葵区版 vol.125	静岡市葵区	78,510部 第3または第4土曜日
10周年 駿河区版 vol.122	静岡市駿河区	75,020部 第3または第4土曜日
清水区版 vol.94	静岡市清水区	66,630部 第3または第4土曜日
ふじえ～ら vol.87	藤枝市	50,400部 20日発行

愛知県

県内発行媒体数 28誌　県内総発行部数 1,882,750部　県内世帯到達率 50%以上

くれよん		
江南・大口・扶桑版 vol.151	江南市・大口町扶桑町	60,200部 末日発行
11周年 岩倉・北名古屋版 vol.133	岩倉市北名古屋市	58,250部 末日発行
一宮・稲沢版 vol.304	一宮市稲沢市	208,400部 20日発行
清須・あま版 vol.99	清須市・あま市	66,400部 末日発行
海部・津島版 vol.83	津島市・大治町蟹江町・愛西市	59,900部 28日頃発行
西区・北区版 vol.6	名古屋市西区・北区	63,200部 末日発行
中村フリモ vol.182	名古屋市中村区	61,700部 第4木曜日発行
中川フリモ vol.180	名古屋市中川区	83,800部 第4木曜日発行
港区フリモ vol.174	名古屋市港区	60,450部 第4木曜日発行
守山フリモ vol.164	名古屋市守山区	68,200部 第4木曜日発行
緑区フリモ vol.158	名古屋市緑区	83,200部 第4木曜日発行
HANAMARU vol.15	豊橋市・豊川市田原市・新城市	120,000部 最終金曜日発行
9周年 ぷらりん vol.108	豊田市	115,600部 末日発行
西尾フリモ vol.118	西尾市	41,300部 第3金曜日発行
アサヒトセト vol.159	尾張旭市瀬戸市	64,900部 第4金曜日発行
ひまわり vol.115	長久手市日進市北部	39,700部 第4金曜日発行
Sun・Go club vol.102	日進市南部東郷町	37,950部 第4金曜日発行
KA.NA.U CLUB vol.95	みよし市	23,100部 第3金曜日発行
ゆぃまる vol.111	豊明市	26,610部 第3金曜日発行
cocolu club vol.6	刈谷市・知立市	62,000部 第3金曜日発行
北知多フリモ vol.56	大府市・東海市東浦町	65,000部 第4金曜日発行
安城フリモ vol.55	安城市	40,300部 第3金曜日発行
岡崎フリモ vol.40	岡崎市	62,300部 第3金曜日発行
オレンジクラブ vol.15	蒲郡市額田郡幸田町	35,000部 第4金曜日発行
Step vol.259	半田市	65,000部 25日発行
はるる vol.151	春日井市	114,900部 第4金曜日発行
ぷらうる vol.127	小牧市・豊山町	60,100部 第4金曜日発行
リブル vol.159	犬山市・扶桑町大口町	35,290部 第4金曜日発行

三重県

県内発行媒体数 9誌　県内総発行部数 624,849部　県内世帯到達率 79.5%

ぱる vol.235	桑名市・いなべ市東員町・木曽岬町	70,740部 28日発行
よりどころau vol.216	【北部版】四日市市北部朝日町・川越町	【北部版】59,143部
	【南部版】四日市市南部菰野町	【南部版】64,990部
		124,133部 28日発行
Bellve club vol.230	鈴鹿市・亀山市	84,800部 28日発行
リィーガ vol.170	名張市・伊賀市	55,561部 28日発行
つうぴーす vol.210	津市	104,229部 28日発行
17周年 ふぁみんぐ vol.205	松阪市・多気町明和町・大台町	73,405部 28日発行
イセラ vol.180	伊勢市・鳥羽市玉城町・度会町	64,940部 28日発行
さみっとくらぶ vol.119	志摩市	20,700部 25日発行
からっと vol.148	尾鷲市・紀北町熊野市・御浜町紀宝町	26,341部 28日発行

滋賀県

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 322,166部

botejako vol.221	長浜市・米原市	56,900部 25日発行
konki vol.246	彦根市・多賀町甲良町・豊郷町愛荘町	69,167部 25日発行
オウティ vol.176	【近江八幡・竜王版】近江八幡市竜王町	【近江八幡版】35,408部
	【東近江版】東近江市	【東近江版】40,791部
		76,199部 25日発行
びわこと		
大津北版 vol.155	大津市北部	54,960部 25日発行
草津・守山版 vol.6	草津市・守山市	64,940部 25日発行

大阪府

府内発行媒体数 5誌　府内総発行部数 695,020部

ぱど		
枚方・交野版	枚方市・京都府八幡市・京田辺市	150,000部 第4金曜日発行
寝屋川・枚方版	寝屋川市・枚方市・四條畷市	100,000部 第4金曜日発行
守口・門真版	守口市・門真市大阪市旭区（一部）	100,000部 第3金曜日発行
泉州版 vol.891	高石市・和泉市・泉大津市・忠岡町岸和田市・貝塚市・熊取町・泉佐野市・田尻町・泉南市・阪南市・岬町	185,020部 第1金曜日発行
さかにゃー 南大阪版 vol.88	堺市・大阪狭山市・富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市	160,000部 第4金曜日発行

和歌山県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 63,200部

まいなぁが vol.108	岩出市・紀の川市	40,000部 20日発行
まいとん vol.14	橋本市・かつらぎ町	23,200部 20日発行

奈良県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 106,000部

かしるくらぶ vol.95	橿原市	43,000部 28日発行
ぱど 奈良・けいはんな版 vol.647	奈良市・生駒市・京都府木津川市・精華町・京田辺市・大阪府四条畷市田原台	63,000部 第2金曜日発行

鳥取県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 160,200部　県内世帯到達率 66.9%

つばさ vol.151	鳥取市	64,000部 第4月曜日発行
ぐらら vol.115	倉吉市・三朝町湯梨浜町・北栄町琴浦町	37,200部 第4月曜日発行
こはく vol.139	米子市・境港市・日吉津村・南部町・伯耆町・島根県安来市	59,000部 第4月曜日発行

広島県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 106,000部

はっカラ vol.14	廿日市市	41,000部 20日発行
えるびん vol.8	福山市	65,000部 25日発行

香川県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 69,500部

マルータ vol.120	丸亀市・宇多津町坂出市（一部）・多度津町（一部）・まんのう町（一部）・琴平町（一部）・善通寺市（一部）	69,500部 25日発行

高知県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 39,030部

ごっちゃと vol.114	南国市香南市・香美市	39,030部 22日発行

福岡県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 166,500部

むたぶ vol.159	宗像市・福津市	64,500部 20日発行
おるね vol.131	古賀市・新宮町	38,000部 20日発行
マイタウン 西区版 vol.125	福岡市西区	64,000部 20日発行

佐賀県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 148,150部

TOSS vol.124	鳥栖市・基山町上峰町・みやき町	44,500部 25日発行
月刊 ぷらざ 佐賀 vol.457	佐賀市	103,650部 月末発行

大分県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 47,000部

てくてくぷらす	臼杵市・津久見市佐伯市・大分市東部	47,000部 25日発行

宮崎県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 83,100部

Palm's vol.407	宮崎市	83,100部 25日発行

沖縄県　先月より400部増

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 32,400部

宮古ストーリー vol.67	宮古島市	32,400部 25日発行

『地域みっちゃく生活情報誌。』設置版・季刊発行等

愛知県		
はなまる。 vol.286	豊橋市・豊川市・田原市・蒲郡市・新城市・静岡県湖西市	100,000部 最終金曜日発行
香川県		
セトナ vol.8	東かがわ市・さぬき市	35,000部 20日（年4回）発行

掲載レスポンス

『地域みっちゃく生活情報誌。』に掲載した広告の反響をご紹介します。

今春からご掲載の美容室では、『Wao!Club』限定のカット＋カラーのキャンペーンを継続して告知いただいています。最近では10人前後の新規顧客を安定して獲得できていると、掲載を重ねた効果を実感いただけています。

情報誌限定のキャンペーンで新規獲得が安定

定期掲載いただいている割烹料理店。掲載枠を広げ、料理だけでなく、店内の雰囲気や掘りごたつの個室席の紹介を掲載したところ、配布から3日でいつも以上の予約が入ったと喜びの声をいただきました。

ターゲットに即した広告への最適化で予約数アップ

情報誌見積サイト

HAPPY MEDIA GUIDE

全国で配布しているフリーマガジン『地域みっちゃく生活情報誌。』への広告出稿の見積作成、問い合わせが可能!

サイズ別料金が知りたい!
見積もりが今スグ欲しい!

サイトで今・解決!

クリック!

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

Chuco Works

理念が結ぶ、地域活性化の協業

地域みっちゃく生活情報誌®

共通の想いを形にする新たな取り組み

『高崎フリモ』ではCSR活動として、子宮頸がん予防啓発を目的とした「高崎美スタイルマラソン」に第一回から参加。地域の元気を応援してきた取り組みが、同じ志を持つ企業との出会いを引き寄せてくれました。

マラソン大会のメインスポンサーである糸井ホールディングスは、「ぐんまを、もっと元気にしたい」という理念を掲げ、総合リサイクル事業からプロ野球球団やeスポーツの運営まで、多岐にわたる事業で地域活性化に尽力されています。お互いの信念をかけ合わせることで、より大きなインパクトを生み出せると確信し、情報誌のスポンサーになっていただきたいとご提案。地域を元気にする活動を、毎月誌面で紹介していくことになりました。

これは単なる広告掲載ではなく、理念を共にする同志として、地域をさらに活性化させるための協業です。互いの信念を原動力に、地域に貢献する取り組みを力強く推進していきます。

（高崎フリモ編集室・結城）

県内世帯カバー率約80%が裏付ける自信

地域みっちゃく生活情報誌®

地域に根ざした媒体だから実現できる情報発信

通信教育を手掛ける株式会社ユーキャンより、「三重県の女性向けに告知するにはどの媒体が最適か」というご相談をいただきました。

同社は「みえ女性デジタル人材育成事業」を受託し、eラーニングによる研修カリキュラムを開催するため、県内在住の18歳以上の女性を募集する必要がありました。募集期間に限りがあったため、情報誌を発行する各編集室に入念に配布完了日を確認。正直に状況をご説明し、真摯に配布している姿勢を感じ取っていただいたこと、また三重県の広報が掲載されていた実績も決め手となり、県内の各所に募集チラシを配布する案件に加え、『つぅび～す』『よっかいちai』『Bellve club』の3誌に募集告知を掲載いただきました。

三重県内世帯到達率約80%を誇る『地域みっちゃく生活情報誌®』。発信力と安心感を兼ね備えた媒体であることを、自信をもってご提案することができました。

（東京PM課・山田）

企画・広報・運営まで一括サポート

イベント

創立記念にさかなクンのトークショーを開催

愛知県法人会連合会の創立70周年記念事業として、愛知県内の小学5・6年生と保護者を対象に、「さかなクンのおさかな教室」を開催しました。

普段から名古屋市内の法人会へ講演会の講師派遣を担当させていただいている経緯でご相談をいただき、広報・タレントブッキング・会場手配・運営など、一貫した業務を受託いたしました。広報は弊社の情報誌やInstagram広告、名古屋市内小学校へのデジタルチラシ掲載を実施し、来場受付にはデジタルシステムを導入。当日はデジタルチケットの読み取りと全席指定制によりスムーズな入場を実現し、約600名の方に来場いただきました。さかなクンのイラストコーナーや質問コーナーでは子どもたちが積極的に参加し、楽しい学びの時間を提供できました。

弊社ではタレント手配だけではなく、企画から運営までワンストップでお手伝い可能です。まずはお気軽にご相談ください。

（イベントセミナー課・寺尾）

住宅展示場を生かした夏の集客企画

イベント

大人も子どもも楽しめるサバイバルゲームを実施

8月5日に国内の史上最高気温となる41.8度を記録した群馬県伊勢崎市で、涼やかなウォーターサバイバルゲームイベントを受注しました。住宅展示場ならではの広い敷地面積を生かせるイベントで、告知から運営まで一任いただきました。

告知は『伊勢崎フリモ』1ページのご掲載と編集室のInstagramアカウントから投稿を実施。6歳以上ならだれでも参加可能で、展示場のターゲット層にぴったりだったこともあり、イベント当日は大盛況。親子や友人同士で参加される方が多くいました。

毎月イベントを実施しているとマンネリ化しやすく、集客に課題を抱えられるクライアントは少なくありません。クライアントや参加者との親和性だけでなく、季節も鑑み、イベントを選定したため、運営参加者にもクライアントにもお喜びいただきました。盛り上がるイベントの企画・告知・運営でお悩みの際は、ぜひ当社にご相談ください。

（伊勢崎フリモ編集室・中村）

HAPPY MEDIA

『ままここっと®』

園児から家庭に直接届く
子育て情報満載のフリーマガジン

【配布先】県内全域の幼稚園・保育園・こども園
【設置先】産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等
【仕　様】冊子A5版 オールカラー
【発行時期】年4回（1月・4月・7月・10月）
【発行部数】みやぎ版／25,000部　群馬版／57,000部　埼玉東版／25,000部　ちば（中部版）／50,000部　ちば（北西部版）／50,000部　岐阜版／57,000部

『Start！』

進路選びを応援する
高校生のための就職応援メディア

【配布先】高校
【仕　様】冊子A4 オールカラー
【発行エリア】山形県、群馬県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、鳥取県、福岡県

『Workin』

アルバイト・パート・中途・新卒・派遣等、
あらゆる雇用形態に対応した総合求人メディア

【設置先】県内広域のスーパー・ショッピングモール・コンビニ・駅・大学など
【仕　様】冊子AB版 オールカラー
【発行時期】隔週（月・火）※山形月一
【発行部数】青森版／12,000部　富山版／12,000部　秋田版／12,000部　石川・福井版／12,000部　岩手版／12,000部　山形版／12,000部　宮城版／33,000部

「講演会インフォ」

ゲスト講師、タレント選びからイベント企画立案、当日の運営までサポートするネットワークサービス
【登録講師数】7,000名
【年間実施件数】400件以上
クリック!

クーポンアプリ「フリモ」

50万ダウンロード突破!

フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマホの中に！切り取らなくてもスワイプで簡単に使える！
※ダウンロード数 521,134件
（2025年9月24日現在）
クリック!

CHUCO CLUB

舞台『死は、ど真ん中に転げ落ちて』主題歌がにっぽんど真ん中祭り2025の総踊りに起用！

◀ どまつりファイナルコンテストでは、今年も大島斉社長が審査員を務めました

中広オリジナルコンテンツ『女子大小路の名探偵』。2020年の連載から書籍化、映画化など、さまざまな展開を経て、2025年3月には舞台『死は、ど真ん中に転げ落ちて』が東京・銀座博品館劇場にて公演されました。

物語の中心は、真夏の名古屋で開催される「にっぽんど真ん中祭り（通称：どまつり）」。今年はどまつりの総踊り曲として、主題歌・THE FRANK VOXの『ワッショイジャパン』が起用されました。総踊りは参加者・観客が一体となって踊るどまつりの象徴で、2010年には「世界一の総踊り」としてギネス世界記録™に認定されています。

ファイナルコンテストには、舞台で主演を務めた剛力彩芽さんも出演。同曲は「どまつり in 大阪・関西万博」でも披露され、日本のみならず、世界にPRしました。今後も中広オリジナルコンテンツの新たな可能性にご期待ください。

（BPクリエイティブ部・佐藤）

▲ 「どまつり in 大阪・関西万博」の総踊りでも披露

CHUCO GROUP CSR　当社では、地域社会への貢献に積極的に取り組んでいます

愛知県立津島高等学校・附属中学校演劇部が、児童相談所虐待対応ダイヤル「189番」を題材とした児童向けの舞台を上演するにあたり、弊社企画の啓発ソング『189のうた』を提供いたしました。子どもたちが興味を持ちやすいよう、昔話をモチーフにした舞台は、『189のうた』の合唱で締めくくられました。

弊社は今後も、地域社会と連携しながら「189番」の認知拡大と児童虐待防止の推進に尽力してまいります。

（広報・マーケティング　岡本）

『189のうた』は
こちらから視聴できます

VCTOPIC

佐賀県『月刊ぷらざ佐賀』株式会社ぷらざ

地域の暮らしを支えるBtoB企業企画が好評

▲ 『月刊ぷらざ佐賀』9月号企画誌面

グルメや美容、住まいなど、BtoCの店舗情報を中心に扱っている『月刊ぷらざ』ですが、佐賀市には地域の暮らしを支えるBtoB企業が数多くあります。そこで今年から、そのような企業を紹介する「地元ファースト企業紹介企画」を立ち上げたところ、多くの賛同をいただき、第2弾、第3弾へと展開してきました。

第3弾「-SAGAMAKERS- 技と情熱が紡ぐ、佐賀ものづくりの未来図」の狙いは、会社を地域に知ってもらうこと、社員の帰属意識向上、そして求人への活用です。掲載された5社すべてが初掲載でしたが、読者から好意的な反響が寄せられ、地域貢献の一助となっています。今後も継続的に展開し、佐賀をもっと元気にしていきます！

部署だより NO.141

FM事業部

『SARUBOBO』編集室

▲ 『SARUBOBO』編集室のスタッフ

岐阜県高山市・飛騨市・下呂市・白川村で54,500部を発行する『SARUBOBO』は、来年4月に創刊30年を迎えます。

日本一広い市域を持ち、東京都とほぼ同じ広さの高山市は、古い町並みや朝市などで知られる観光都市です。その北部に位置する飛騨市は、自然豊かな山間地域で、若い世代を中心に映画『君の名は。』の聖地としても人気があります。南部の下呂市は、言わずと知れた下呂温泉が最大の魅力。そして、世界遺産・白川郷を擁する白川村と、飛騨エリアには魅力があふれています。『SARUBOBO』は、この地域全体を網羅し、読んで役立ち、楽しめる地元に密着した情報を発信しています。

有名なスポットやお店はもちろん、リアルタイムな話題や地域の魅力を再発見できる新鮮な情報を、丁寧に読者へ届けることを大切にしています。これからも感謝の思いを込めて、「飛騨の最新情報を知るならこの雑誌」と地域に愛される情報誌の発行を続けてまいります。

（SARUBOBO編集室・西）

編集後記

今年も全国VCサミットを無事開催できました。全国から志を同じくする仲間が集うこの会は、主催する私たち中広にとって緊張感に包まれるひと時であると同時に、多くの学びと勇気をいただく貴重な場です。日ごろは離れた場所で活動していても、同じ志を胸に歩む仲間がいると気づくたび、身が引き締まります。そして、さらに高みを目指そうと奮い立たせてくれる、まさに自らを律する機会だと実感しました。

仲間といえば、広報主導で進める「にっぽんオレンジシンボル運動」の賛同募集が佳境を迎えています。日本全国の地域を知る私たちだからこそできる、地域に根差した児童虐待防止運動。それがこの活動です。地域の人々に愛されるスポットを児童虐待防止のイメージカラーであるオレンジに染めることで、地域全体の意識をこの社会課題に向けてまいりましょう。仲間モトム。

（広報・マーケティング　岡本）

Chuco Works Pick Up

FILE.104　アライアンス事業部VC部　部次長　高橋 久美子

全国VCサミット

さらに地域を元気にするハッピーメディア®発行のために
第12回全国VCサミット分科会を振り返って

8月29日の第12回全国VCサミットでは、ふたつの分科会が行われました。北海道から沖縄県宮古島まで広がる『地域みっちゃく生活情報誌®』発行社と中広グループが胸襟を開き、それぞれが持つ課題や取組みについて深い議論を交わす時間となりました。ここでは各分科会についてご紹介いたします。

情報誌発行の意義をあらためて確認

全体会では後藤一俊会長から「われわれの情報誌の目的はひとつである」という言葉がありました。情報誌を読む人たちに幸せになってもらうためには、地域が元気でなければならず、これこそが『地域みっちゃく生活情報誌®』の役割です。

本部方針では大島斉社長より、VC事業をスタートした理由の紹介がありました。地域を深く、誰もやったことのないレベルまで掘り下げて愛していけば、地域情報誌は廃れない。成功事例・失敗事例を全国の仲間と分かち合い、それを活用することでこの業界をもう一度元気にしたいと、14年前の初心が再確認されました。

今回の全国VCサミットのテーマ「実践知」は、まさにこのことを指しています。だからこそ分科会では、『地域みっちゃく生活情報誌®』の発行社経営に携わるメンバーと、運営に携わるメンバーに分かれ、それぞれの実践知を持ち寄り、地域や情報誌をより良くするための議論が行われました。

人材難に対峙する実践知を共有した経営者会議

現在、日本の各地域は深刻な人材難です。そこで経営者会議の冒頭は、中広ワークイン若松英洋社長が全国的な採用マーケットの現状、職種ごとの効果的な採用媒体、採用ブランディングが必要な理由など、求人市場の俯瞰情報を発表。また、応募者が「内定後、入社までに最も不安に感じることは何か」「転職の求人情報で『怪しいかもしれない』と感じたワードトップ10」など、地域の人材難解決の手助けになる、具体的かつ深度あるデータまで共有されました。

経営者会議ではVC加盟社の代表らが集まり、喫緊の地域課題である求人について議論が交わされました

若松社長より求人市場の俯瞰情報と深掘り情報を共有

その後はVC加盟社が各地域の求人状況や事例を共有。低コストで優秀な人材を採用できた事例、地域の大学と連携して大学・企業それぞれの問題解決につながる産官学プロジェクトに取り組んでいる事例、積雪のある地域ならではの配布員募集の方法など、多彩な情報交換が行われました。

労働力人口の減少は重要な地域課題です。我々の情報誌はその課題を解決する鍵を持っています。地域の各家庭のポストに投函された情報誌の求人広告は、求職者だけでなく家族、友人など周りの人の目にも留まります。つまり、求人サイトを検索する顕在層だけではなく、潜在層にも訴求できるのです。さらに、求人広告に掲載された二次元コードを通して採用ホームページに遷移したり、ATS（採用管理システム）による情報拡散と採用フローの効率化も、情報誌を持つ我々の強みです。こうした強みを生かして地域課題を解決するために、同業他社の垣根を超えて話し合うのは、VCの同志だからこそ可能な有意義な時間でした。

より良い情報誌づくりを探る現場メンバー会議

一方、現場メンバーの分科会では、中広グループとVC加盟社の従業員、約50名が発行形態や規模ごとの8グループに分かれて、より良い情報誌づくりのための議論を行いました。テーマはグループごとに異なり、メンバーは自社の企画書などを持ち寄って知恵を出し合いました。

約半数のVCメンバーが初参加となりましたが、終了後のアンケートからは「お客様への提案に役立つヒントになりそうだと感じた」「地域や社歴等が異なっても、全国で同じように情報誌づくりに取り組むメンバーがいることを実感できた」「各社のチャレンジしていることが聞けた、自社でも取り組みたい」など、成果を得られたという声を多くいただきました。

参加したメンバーの地域や役割は違えども、情報を共有し、より地域に愛される情報誌づくりを確認できる一日にする。そのようなイベントになるよう工夫を重ねていくことも、VC本部としての重要な使命であると再認識する会でした。

次は初の中四国九州、関東、そして第二回を迎える東北と、今期は各地のブロック単位のVCサミットが控えています。全国で『地域みっちゃく生活情報誌®』を発行するVC加盟社に役立つ情報を提供することは、情報誌の質向上と、地域課題の解決につながります。結束を高め、地域を元気にする情報誌の輪を拡げてまいります。

情報誌を磨き上げるためにさまざまな議題を議論した現場メンバー会議

会社概要

商　　号	株式会社 中広（CHUCO CO., LTD.） 東証・名証 証券コード【2139】
創　　業	1978年
資 本 金	4億430万円
従 業 員	430名　グループ全体 762名（2025年9月末現在）
事業内容	フリーマガジン事業　イベント・セミナー事業 プロモーション事業　通信販売事業 クロスメディア事業　VC事業（ボランタリー・チェーン）
理　　念	広告業を通して「地域社会への貢献」（地方創生に!）
社　　是	人が命・人が宝・人が財産（社員が輝く組織に!） 機会損失の排除（モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ）
社　　訓	飲水不忘掘井人（感謝の心で!）
グループ会社	株式会社中広メディアソリューションズ　https://chuco-ms.co.jp 株式会社ケイ・クリエイト　http://www.k-create.co.jp 株式会社ケイビーエス　http://www.post-kps.co.jp 株式会社 関西ぱど　https://www.kansaipado.co.jp 株式会社まちトピア　https://www.machitopia.com 株式会社中広ワークイン　https://chuco-workin.co.jp

JPX 東証上場

第48期　基本方針

スローガン　Data Driven Innovation　　テーマ　生産性向上

オフィシャル運営サイト	●中広企業サイト　●中広採用サイト　●中広VCサイト　●フリモ（WEB） ●講演会インフォ　●わくわく生活（楽天）他 ●販促blog　●HAPPY MEDIA GUIDE（情報誌見積サイト） ●ハッピーメディア®児童虐待防止運動　●日本地域メディアネットワーク（JLMN）
公式アカウント	●Facebook　●YouTube ●Instagram　●X（旧Twitter）　リンク集はこちら　クリック!
加盟団体	●JLAA　一般社団法人日本地域広告会社協会

次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業です　2017年取得

女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業です　2016年取得　女性が活躍しています!

沿　革

	会社のあゆみ	HAPPY MEDIAのあゆみ
1978	設立　後藤数次社長就任	
1983	求人情報紙事業開始	
1986	後藤一俊社長就任	
1993	イベント・セミナー事業開始	
1994		●岐阜県／『かにさんくらぶ』創刊
1997		●滋賀県進出
1998	通信販売事業開始	
2006		●三重県進出
2007	名古屋証券取引所セントレックス上場	●50万部達成
2008		●福井県進出 講演会インフォ公式ウェブサイト開始
2009		●100万部達成
2010		●愛知県進出
2011	○児童虐待防止運動を岐阜県高山市で開始	
2012	名古屋証券取引所第二部上場 VC事業開始	●全国展開開始（VC） ●福岡県・山梨県・兵庫県・和歌山県進出　●200万部達成
2013		●山形県・茨城県・鳥取県進出 ●300万部達成
2014	東京証券取引所第二部上場	●栃木県・宮城県・新潟県・群馬県・大阪府進出 ●岐阜県広報「岐阜県からのお知らせ」掲載開始
2015	東証一部・名証一部に市場変更	●北海道・埼玉県・佐賀県・香川県進出 ●500万部達成
2016		●高知県・福島県・長野県・京都府進出 『ままここっと』創刊
2017		●東京都・愛媛県・静岡県・宮崎県・奈良県進出
2018	○児童虐待防止運動を全国へ展開 ○愛知県交通事故死者数全国ワースト脱却CP開始	●三重県「三重県からのお知らせ」掲載開始 ●大分県進出
2019	後藤一俊会長就任 中島永次社長就任 ○愛知県交通事故死者数全国ワースト脱却CP達成	『Start!』創刊
2020	岐阜市・笠松町とシティ・タウンプロモーションの推進に関する連携協定締結	●沖縄県進出
2021	多治見市とシティプロモーションの推進に関する連携協定締結	クーポンアプリ「フリモ」開始 ●1,000万部達成
2022	大島斉社長就任 株式会社中広メディアソリューションズ設立 ㈱ケイ・クリエイト／㈱ケイビーエス グループ化	●神奈川県進出
2023	株式会社関西ぱど グループ化 ○児童虐待防止運動の一環で＃にっぽんオレンジシンボル運動を開始	
2024	○児童虐待防止運動が文部科学省とこども家庭庁を後援活動に	●広島県・秋田県・千葉県・岩手県進出
2025	株式会社まちトピア設立 株式会社中広ワークイン グループ化	●富山県進出

※従業員数はグループ会社含む ○…おもなCSR・CSV活動 ●…地域みっちゃく生活情報誌®

営　業　拠　点

■ 本社
岐阜本社
岐阜市東興町27

名古屋本社
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F

■ FM事業部

《北海道》

SORA編集室
滝川市東町6-1-11
TEL.0125-74-6169
旭川市東光6条6-4-7
TEL.0166-85-6158

AO編集室
苫小牧市旭町3-7-6
TEL.0144-56-5704

《宮城県》

とみぃず！編集室
仙台市泉区泉中央1-33-7 2F
TEL.022-341-4809

なうてぃ！編集室
名取市手倉田字諏訪532-1 1F西
TEL.022-797-8541

さきっぺ！編集室
大崎市古川旭5-3-2 2F
TEL.0229-25-8792

《群馬県》

高崎フリモ
前橋フリモ編集室
高崎市新保町139-1 2F
[高崎フリモ]TEL.027-353-8714
[前橋フリモ]TEL.027-353-8711

伊勢崎フリモ
太田フリモ編集室
伊勢崎市茂呂町2-3522-6
TEL.0270-61-6117

桐生みどりフリモ編集室
桐生市本町6-27-1 3F
TEL.0277-47-7635

《埼玉県》

クッキーズ・とねじん編集室
久喜市久喜中央2-8-23 3F
TEL.0480-38-6881

《富山県》

にいかわプラス編集室
魚津市新金屋1-12-38 4F
TEL.0765-57-5120

《福井県》

きらめきくらぶ編集室
敦賀市野神40-277-2 1F
TEL.0770-24-2622

《山梨県》

ParuPi・ピグレ編集室
甲府市上石田4-1-10
TEL.055-221-0682

《岐阜県》

GiFUTO編集室
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2512

SARUBOBO編集室
高山市下岡本町2967-2
TEL.0577-34-5579

Wao!Club・mintoup
はしまる編集室
大垣市加賀野4-1-13
[Wao!]TEL.0584-75-1960
[mintoup]TEL.0584-77-4088
[はしまる]TEL.0584-71-6226

GUJOプラス編集室
郡上市八幡町小野91-1
TEL.0575-67-0655

たんとんくらぶ編集室
各務原市那加栄町14-1
TEL.058-380-6066

きららくらぶ編集室
関市山王通1-6-3
TEL.0575-24-4334

かにさんくらぶ編集室
可児市今渡字町1595-190
TEL.0574-25-7009

おりべくらぶ編集室
多治見市太平町4-38
TEL.0572-21-2626

らせるくらぶ編集室
土岐市泉西山町1-4 3F
TEL.0572-55-2033

maika club編集室
中津川市駒場字青木429-3
TEL.0573-62-2522

《愛知県》

中村フリモ・中川フリモ
港区フリモ編集室
名古屋市中川区柳森町107 2F
TEL.052-355-6111

緑区フリモ編集室
名古屋市緑区六田1-150 2F
TEL.052-829-0270

守山フリモ
アサヒトセト・ひまわりくらぶ編集室
尾張旭市東本地ヶ原町3-53 2F
[守山フリモ]TEL.0561-42-5799
[アサヒトセト]TEL.0561-42-6981
[ひまわりくらぶ]TEL.0561-42-6971

ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ
かなうくらぶ編集室
愛知郡東郷町北山台4-1-6
[ゆいまるくらぶ]TEL.0561-42-4850
[さんごくらぶ]TEL.0561-42-4885
[かなうくらぶ]TEL.0561-42-4855

cocolu club・安城フリモ
北知多フリモ編集室
知多郡東浦町大字緒川字下汐田17-1
TEL.0562-85-1077

リブル倶楽部編集室
犬山市松本町2-29
TEL.0568-39-6111

岡崎フリモ編集室
岡崎市明大寺町字川端19-13 4F
TEL.0564-83-7121

西尾フリモ・オレンジクラブ編集室
額田郡幸田町大字芦谷字毛倉62 1F
TEL.0564-83-7763

《三重県》

ぽろんくらぶ編集室
桑名市殿町10
TEL.0594-25-9988

Bellve club編集室
鈴鹿市神戸1-10-10
TEL.059-373-4400

よっかいちai編集室
四日市市鵜の森1-5-16 8F
TEL.059-325-7562

つっぴ～す編集室
津市栄町1-840 5F
TEL.059-213-7666

リィーガクラブ編集室
名張市鴻之台3番町36-1
TEL.0595-41-0156

ふぁみんぐくらぶ編集室
松阪市東町596 3号棟 1-A
TEL.0598-31-3623

イセラクラブ編集室
伊勢市岩渕3-6-5 2F
TEL.0596-63-8282

からっと倶楽部編集室
尾鷲市中村町6-52　2F
TEL.0597-37-4100

さみっとくらぶ編集室
志摩市阿児町鵜方2850-126 D号室
TEL.0599-65-7201

《滋賀県》

ぽてじゃこ倶楽部編集室
長浜市宮司町1161-7 2F
TEL.0749-68-2577

こんきくらぶ編集室
彦根市長曽根町9-22 1F
TEL.0749-26-0555

オウティクラブ編集室
近江八幡市桜宮町289 3F
TEL.0748-36-1148

びわこと編集室
[大津北版][草津・守山版]
大津市浜大津2-1-35 6F
TEL.077-521-3911

《奈良県》

かしるくらぶ編集室
橿原市新賀町237-1 2F
TEL.0744-48-0606

《和歌山県》

まいなぁが・まいとん編集室
岩出市高瀬84-2 2F
TEL.0736-67-7630

《鳥取県》

つばさ編集室
鳥取市吉方温泉3-860 2F
TEL.0857-30-6446

くらくらくらぶ編集室
倉吉市山根540-1 4F
TEL.0858-27-0510

こはくくらぶ編集室
米子市西福原2-9-49 2F
TEL.0859-21-5400

《広島県》

はつカラ編集室
廿日市市新宮2-1-10 1F
TEL.0829-30-6673

えるびん編集室
福山市西町2丁目 5-5 2F
TEL.084-999-1535

《福岡県》

マイタウン西区版編集室
福岡市早良区西新5-1-30 3F
TEL.092-833-5250

むなふ・おるね編集室
宗像市土穴1-3-34 1F
[むなふ]TEL.0940-72-6101
[おるね]TEL.0940-72-6102

《佐賀県》

月刊TOSS編集室
鳥栖市東町1-1064-15 1F
TEL.0942-50-9619

■ 東京プロモーション事業部
港区新橋2-16-1 9F
TEL.03-6910-2940

ES部
岐阜市東興町27 4F
TEL：058-248-5611

■ 中部プロモーション事業部
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F
TEL.052-571-2139

■ ビジネスプロデュース事業部
ビジネスプロデュース部
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2511

関西プロモーション部
大津市浜大津2-1-35 6F
TEL.077-521-3911

九州プロモーション部
北九州市小倉北区堺町1-3-15 4F
TEL.093-383-7581

■ アライアンス事業部
VC部
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2511

■ EC統括室
大垣市加賀野4-1-13
TEL：0584-74-0745

■ 管理本部
経理部・総務人事部
岐阜市東興町27 2F
TEL.058-240-4005
[購買流通課]TEL.058-246-0285

■ グループ会社

株式会社中広ワークイン
本社
仙台市若林区舟丁18-2 3F
TEL.022-225-8010

株式会社関西ぱど
本社
大阪市西区靭本町1-10-24 5F
TEL.06-6479-3113

株式会社中広メディアソリューションズ
本社／横浜オフィス
横浜市西区みなとみらい3-3-3 11F
TEL.045-514-1409

株式会社ケイ・クリエイト
本社
一宮市木曽川町里小牧寺東125
TEL.0586-86-0608

株式会社ケイビーエス
岩倉市新柳町1-50 2F
TEL.0587-96-8336

株式会社まちトピア
港区新橋2-16-1 9F
TEL.03-6910-2940